Victor

先進の個性

TK-U1402 カメラコントロールユニット 取扱説明書

—お買いあげいただきありがとうございます—

本機の機能をフルに生かすため、この"取扱説明書"をよくお読みいただきますようお願いいたします。

特長

- 本機は一台で※同軸多重方式ビデオカメラを最大４台まで駆動できるカメラコントロールユニット(CCU)です。
- カメラ電源スイッチ付で不要なカメラの電源を切る事ができます。
- 本機より出力されるカメラの映像信号の同期は一致しています。スイッチャー等で切換監視した時の同期の流れが少なくなります。
- 外部同期結合が可能です。

※同軸多重方式ビデオカメラは、TK-10, TK-N10, TK-S120, TK-S110, TK-S100, TK-S510, TK-S520 を示します。

正しくお使いいただくためのご注意

安全上のご注意

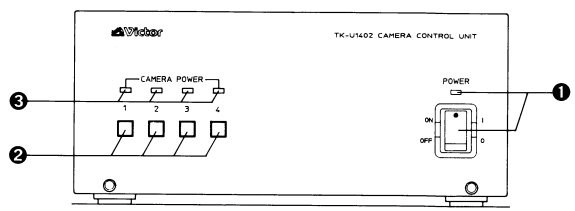
- 本機は、日本国内用です。
  電源電圧やテレビジョン方式の異なる外国では使用できません。
- 本機を改造したり、カバーをはずしたままでの使用は、危険ですのでしないでください。
- 本機の内部に燃えやすいもの、水、金属などが入らないようにしてください。
  故障の原因になりますのでご注意ください。
- 万一、本機に異常(異常な音、におい、煙等)があった時は電源スイッチを切り、すぐにお近くのビクターサービスにご連絡ください。
- この商品には保証書を別途添付してあります。
  記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

取り扱い上のご注意

- 同軸多重方式ビデオカメラ専用です。
  本機は別売ビデオカメラ TK-10, TK-N10, TK-S120, TK-S110, TK-S510, TK-S520, TK-S100 のカメラコントロールユニットです。他のカメラを接続すると破損することがあります。
- 同期結合時に使用する外部同期信号 (SYNC, VS) は正規のもの (2:1 インターレースしていること、周波数偏差±0.5% 以内)を使用してください。
  それ以外のものは同期結合しない場合があります。
- 本機への色同期結合はできません。
  本機には色同期結合機能はありません。従って本機を VBS や B.B 信号で同期結合しても、色同期は合いません。
- スキップ機能を持つシーケンシャルスイッチャーとの接続には注意してください。
  本機のカメラ電源スイッチ ❷ を OFF にしても、カメラ映像出力コネクターからは常に同期信号が出力されています。従ってシーケンシャルスイッチャーが、スキップ動作をしないことがあります。

各部の名称と働き

フロントパネル側

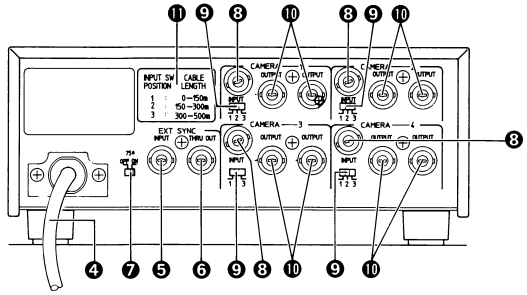


❶ 〔POWER〕主電源スイッチ及び表示灯
主電源の入/切(ON/OFF)スイッチです。
電源が入になると上側の表示灯(LED)が点灯します。

❷ 〔CAMERA POWER〕カメラ電源スイッチ
リアーパネルのカメラ映像入力コネクター ❽ に接続したカメラの電源を単独に入/切するスイッチです。

❸ カメラ電源供給表示灯
カメラに電源が供給されている事を示す表示灯です。
カメラとの接続が異常の時カメラ電源スイッチ ❷ が「入」でも点灯しません。

リアーパネル側



❹ 電源ケーブル
商用 AC 100V コンセントに接続してください。

❺ 〔EXT SYNC INPUT〕
外部同期入力コネクター
複数台のカメラコントロールユニットを使用した時に、同期を一致させる為の同期信号入力コネクターです。
水平、垂直同期を一致させる為の同期信号入力コネクターです。

❻ 〔EXT SYNC/THRU OUT〕
外部同期出力コネクター
外部同期入力の信号をそのまま出力できるコネクターです。
複数台のカメラコントロールユニットを使用する時に使用します。

❼ 75Ω 終端スイッチ
外部同期出力コネクターが接続されている時は OFF に、接続されてない時は ON にします。

❽ 〔CAMERA INPUT〕
カメラ映像入力コネクター
同軸多重方式ビデオカメラ(別売)を接続します。

❾ ケーブル補償スイッチ
本機とビデオカメラ間を結ぶケーブルでの損失を補償します。接続に使用するケーブルの種類と長さにより設定します。

❿ 〔CAMERA OUTPUT〕
カメラ映像出力コネクター
各カメラ映像入力(４ヶ)に対して２回路ずつ出力されています。
ビデオモニター, ビデオスイッチャーなどに接続します。

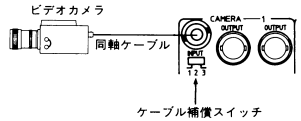
⓫ ケーブル補償スイッチの設定位置表示
本機とカメラを 5C-2V 同軸ケーブルで接続したとき、ケーブル補償スイッチ ❾ をこの表に従って設定します。
5C-2V 以外のケーブル (3C-2V, 7C-2V) を使用した場合の設定については、下記の"接続方法"を参照してください。

接続方法

- ビデオカメラを接続するときは必ず本機の主電源を切ってから接続してください。電源を入れたまま接続すると、接続保護回路が働いてビデオカメラは動作しません。
- 同軸多重方式ビデオカメラ TK-10, TK-N10, TK-S120, TK-S110, TK-S510, TK-S520, TK-S100 (別売) をお使いください。
  そのほかのカメラは接続できません。
- 本機とビデオカメラを接続する時の最大延長可能距離は、3C-2V 同軸ケーブルで 200 m, 5C-2V 同軸ケーブルを使用して 500 m です。
  500 m 以上の延長はできません。
- 本機とビデオカメラの間の接続ケーブルには、電源、ビデオ信号、同期信号が重畳されていますので、ケーブル補償器、映像分配器等を途中に挿入して使用する事はできません。

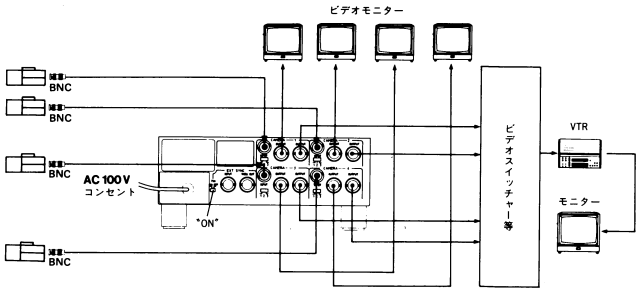
- ケーブル補償スイッチの設定
  本機と各ビデオカメラを接続している同軸ケーブルの長さと種類から下表を参照してカメラごとに設定します。

同軸ケーブル	補償スイッチ "1"	補償スイッチ "2"	補償スイッチ "3"
3C-2V	0～100 m	101～200 m	—
5C-2V	0～150 m	151～300 m	301～500 m
7C-2V	0～180 m	181～360 m	361～500 m



本機を１台使用した時の接続

●**TK-S510** を 4 台使用した例
（**TK-10/-N10/-S120/-S110/-S100/-S520** 白黒・カラーカメラいずれも可）



本機を複数台使用し、同期結合する場合（同期結合方法）

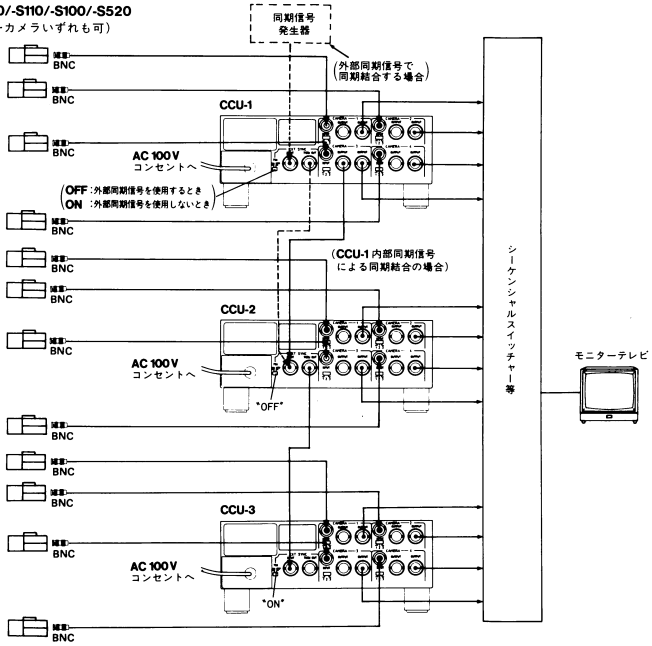
- **主カメラによりシステムを同期結合する場合**
  下図は**CCU-1** で示す**TK-U1402** を主信号源とした場合の結線図です。
  CCU-1 のカメラ 3 の映像信号出力でシステムの同期結合を行っています。

- **外部同期信号によりシステム同期結合をする場合**
  下図の破線(---)で示すように、同期信号発生器を**CCU-1** の外部同期入力コネクターに接続します。

- **同期信号発生器からの信号は SYNC（4Vp-p）又は VBS（1Vp-p）又は BB（0.45Vp-p）を使用します。**

ご注意
主信号源となる **TK-U1402（CCU-1）** の電源スイッチは必ず "入" にしてお使いください。
他の **CCU** への同期信号が供給されず同期結合が行えなくなります。

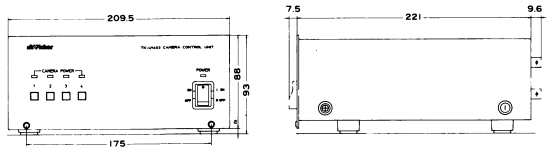
●**TK-S510** を12台使用した例
（**TK-10/-N10/-S110/-S100/-S520**
白黒・カラーカメラいずれも可）



定格

カメラ入力：4 回路、VB 0.85 Vp-p 又は V 0.7 Vp-p、75Ω
適合カメラ TK-10, TK-N10, TK-S120, TK-S130, TK-S510
同期入力：1 回路、SYNC 4 Vp-p 又は BB 0.45 Vp-p
又は VS 1Vp-p スルーアウトプット付
75Ω 終端スイッチ付
カメラ出力：各 2 回路、VBS 1.0 Vp-p、75Ω
カメラ供給電源：DC 21 V 300 mA（最大）×4 回路
電　　源：AC 100 V、50/60 Hz
消費電力：15 W（単体のとき）
50 W（最大負荷のカメラ接続時）
周囲温度：－10～50℃（動作）
0～40℃（推奨）
重　　量：3.7 kg

外形寸法（単位：mm）



Victor JVC
日本ビクター株式会社
お客様ご相談センター
〒113 東京都文京区本郷３－14－７　ビクター本郷ビル　電話（03）5684－9311
〒543 大阪市天王寺区小橋町10－16　大阪ビクタービル　電話（06）765－4161
カメラシステム事業部
〒192 東京都八王子市石川町2969－2　電話（0426）60－7245（ダイヤルイン）

SS96480-001